



夏本番、子どもたちが水泳の授業を楽しんでいます(高野口小学校のプール開き)

# は し も と 市議会だより



第 33 号

平成25年8月1日 発行

<http://www.chw.jp/>

## 主な内容

議会報告会の開催	2 ページ～
議案の審議結果	4 ページ～
一般質問	6 ページ～
議会構成の変更	12 ページ～
活動日誌	16 ページ

## 市議会だよりの表紙写真を募集しています

市議会ホームページ <<http://www.chw.jp>>  
もしくは、市議会事務局 <33-1111> にお問い合わせください。



橋本地区公民館 (参加者 27 人)



西部地区公民館 (参加者 27 人)



紀見地区公民館 (参加者 9 人)



紀見北地区公民館 (参加者 25 人)

# ● 242人 開催しました の開催を予定

館 8 館で実施し、「議会改革に関する取り組み」、「3  
いました。

重なご意見、ご要望は、今後の議会運営の参考  
見、ご要望は、行政執行部に申し伝えております。  
よう準備を進めています。



## 【情報公開に関すること】

- 本会議のインターネット動画配信は便利で、とてもよい。
- 閉会中の委員会の開催日程をホームページに掲載してほしい。
- 委員会の様子もインターネットで動画配信してほしい。
- インターネットを利用できない市民への情報提供も充実してほしい。

## 【市議会だよりに関すること】

- 紙面をさらに充実してほしい。
- 多くの議員が一般質問を行い、内容を詳しく記載しているのは素晴らしい。
- 結果だけでなく、行政と議会のやりとりも掲載してほしい。

## 【議員の定数、報酬に関すること】

- 議員定数の削減はいいこと。
- 議員報酬を減らして、議員定数は増やした方がよい。
- 地域への密着を図るため、議員定数は減らすべきではない。
- 議員定数は削減すべき。
- 議員定数はどういう経過で決まったのか公表してほしい。

## 【議会報告会に関すること】

- 開催時期は農繁期を避けてほしい。

たくさんのご意見  
・ご要望をいただきました



恋野地区公民館 (参加者 47人)



隅田地区公民館 (参加者 20人)



学文路地区公民館 (参加者 26人)



高野口地区公民館 (参加者 61人)

# 8会場に

県内の市で  
はじめて

# 議会報告会を

次回は11月

5月16日と23日の2日に分けて市内各地区公民館月定例会の審議内容(予算の主なもの)の報告を行

皆様からいただきました議会活動に対する貴にさせていただきます。また、行政に対するご意  
なお、詳細は各地区公民館でご覧いただける

- ◆ 今回の議会報告会に対する感想 ◆
  - ・良かった 26.8%
  - ・まあまあ良かった 49.4%
  - ・あまり良くなかった 12.2%
  - ・良くなかった 5.2%
  - ・わからない 6.4%
- ◆ 開催日時に関する意見 ◆
  - ・平日昼6.9% ・平日夜46.3%
  - ・土曜昼3.2% ・土曜夜31.9%
  - ・日祝昼5.3% ・日祝夜6.4%
- ◆ 開催場所に関する意見 ◆
  - ・公民館87.5% ・小学校7.1%
  - ・中学校1.6% ・その他3.8%

当日ご協力いただきました  
アンケートの集計結果です

### 【その他】

- 住民の意見を聴く会として今後も続けてほしい。
- 定例会が開会する前に開催してほしい(議案などを事前に知りたい)。
- 議会が決まったことの報告では意味がない、住民の意見を反映する報告会にするべき。
- 事前に申し込んだ人に議案書を用意してほしい。
- 市政の重要案件は住民投票に付すべき。

## 条例・その他

## ☆子ども・子育て会議条例の制定

子ども・子育て関連3法が、早ければ平成27年4月に本格施行され、幼児教育・保育・子育て支援の充実が図られます。法律の本格施行までに「子ども・子育て支援事業計画」を策定する必要があり、計画の策定にあたり、「橋本市子ども・子育て会議」を設置するものです。

## ☆高野口クリーンセンター跡地整備事業基金条例の廃止

旧高野口クリーンセンターの跡地整備として垣花集会所・パークゴルフ場

を整備し、基金設置の目的が達成されることから基金を廃止するものです。



跡地に整備されたパークゴルフ場

## ☆特別職・一般職の給与条例等の一部改正

国家公務員の給与減額支給措置に準じ、必要な措置を講じるようにとの総務大臣の要請を受け、本年7月より9カ月間、給与減額を実施するものです。特別職は給料及び12月期末手当を10%減額、一般職（病院事業職員除く）は職務の級に応じて給料を3〜7%、12月期末勤勉手当を一律3・1%、管理職手当を一律10%減額するものです。

## ☆橋本市監査委員の選任

監査委員のうち議員から選出している中西峰雄氏の辞任に伴い、後任に井上勝彦氏を選任することに同意するものです。

## ☆こども園条例の一部改正

平成27年4月1日に3園目の認定こども園となる「橋本こども園」を旧橋本小学校跡地に開園するものです。



橋本こども園建設予定地（旧橋本小運動場）

## 6月補正予算

## 【一般会計】

9億3,756万6千円(増額)  
(補正後 260億1,227万3千円)

<歳出の主なもの>

○城山台地区学童保育所整備事業  
178万1千円(増額)

城山台地区の学童保育所は、城山小学校の空き教室を利用し運営しています。利用者の増加に伴い隣接地に学童保育所を新築するための設計管理委託料です。

○風しんワクチン接種緊急助成金  
3,803万4千円(増額)

流行している風しんから妊婦とその子どもを守るため、風しんワクチンの接種に対する助成を行うものです。県の支援(定額5千円)に上乗せして、助成(5千円を限度)するものです。

○養鶏経営環境整備事業補助金  
110万3千円(増額)

養鶏組合が行う鶏糞の臭気を軽減するための実証実験に対し、経費の半分を補助するものです。

○あやの台北部用地開発調査委託料  
1,000万円(増額)

あやの台北部用地への産業集積と周辺地域の発展に向け、和歌山県・南海電鉄と協力して土地の有効利用を図ることになり、概算工事費などを把握するための調査委託料です。

○消防通信指令共同整備指令システム構築事業など  
8億381万5千円(増額)

橋本市・高野町及び伊都消防組合の消防通信指令業務共同運用のための整備、また、県内の消防本部などの消防救急無線デジタル化共同整備に伴う経費です。

## 【特別会計】

▽国民健康保険 599万8千円(増額)  
▽公共下水道事業 375万5千円(増額)

# 議員定数を2人減員

平成27年4月に予定されている  
一般選挙から、現在の議員定数22  
人から2人減員して20人とするも  
のです。

## 【定数削減の経過】

合併後最初の選挙（19年4月） 24人  
次の選挙（23年4月） 22人

## 【定数削減を行う理由】

23年8月に議会改革検討会を組  
織し検討を重ねてきました。

行財政改革に努めてきました  
が、減り続ける人口と税収、増え  
続ける起債残高など、合併後の財  
政はますます厳しさを増していま  
す。財政が悪化し続ける現状を鑑  
み、財政負担を軽減するために一  
定の削減はやむを得ないと考えま  
した。

また、議会は団体意思の形成過  
程で民意を反映した質の高い議論  
をすることはもちろん、社会通念  
上、適切な効率性と経済性を合わ  
せ持たなければなりません。そう  
した観点から議論を重ね削減する  
こととしました。

## 【他市の状況】

▽人口5～10万人の市  
全国平均23人、近畿平均21人

## 【協議で出された他の意見】

削減すべきでないとの意見、定数削  
減ではなく報酬減額で対応すべきとの  
意見、近隣市の状況から定数を18人、  
あるいは16人とすべきとの意見

## 議員報酬を臨時削減

特別職・一般職ともに本年7月より  
9カ月間、給与減額を実施することか  
ら、議員においても同期間、報酬及び  
12月期末手当をそれぞれ3%減額しま  
す。

## 議案に対する議員の賛否状況（賛否が分かれたものを掲載しています）

○：賛成 ×：反対 △：欠席 キ：棄権

－：議長（議長は採決に加わりません。ただし、可否同数の場合に限り、可か否か、裁決権を行使します）

件名	賛成 反対	松浦健次	阪本久代	富岡清彦	楠本知子	森下伸吾	辻本勉	山田哲弥	中西峰雄	上田良治	妙中嘉三	土井裕美子	清水信弘	石橋英和	中本浩精	田中博晃	堀内和久	松本健一	井上勝彦	小林弘	樽井豪男	岡弘悟	中本正人
		ニ	共	共	公	公	新	政	政	政	ニ	ニ	ニ	新	新	新	新	は	は	刷	刷	刷	刷
市職員の給与に関する 条例の一部改正	18：2	○	×	×	○	○	○	○	○	○	△	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市議会議員定数条例の 一部改正	17：2	○	×	×	○	○	○	○	○	○	△	○	○	-	○	○	○	キ	○	○	○	○	○

※議員氏名の下欄に各会派の略称を記載しています。正式名称は、(政)政友会、(共)日本共産党橋本市議員  
団、(公)公明党議員団、(刷)刷新クラブ、(は)はしもと未来、(新)新風クラブ、(ニ)ニューリベラルズです。

※会派構成は、6月28日現在(上記議案の採決時)のものです。



久代 本 阪  
議員

(日本共産党橋本市議員団)

## 長期総合計画の人口フレーム

**質問** 橋本市長期総合計画―後期基本計画―では、平成29(2017)年の人口見通しを6万7千人としています。しかし、本年4月30日現在の人口は6万6千594人です。また、国立社会保障・人口問題研究所が平成25年に公表した「日本の地域別将来推計人口」を見ると、2015年・6万3千877人、2020年・6万1千210人、2040年・4万7千992人となっています。

長期総合計画では「人口減少は今後も続くものと考えますが、人口減少を最小限に食い止めるため、人口減少対応施策を行い、子育て支援や定住促進、企業誘致、新たな産業の創出など積極的に展開していく」とありますが、人口減少を止められると考えますか。

**答弁** 平成20年3月に29年度までの10年間を計画期間とする「橋本市長期総合計画」を策定し、まちづくりの基本指標として、29年の人口目標を6万7千人としています。

本市の人口は、11年をピークに徐々に減少し始め、24年9月末には目標としている6万7千人を割り込んでいま

す。29年の人口は6万4千600人と推計され、目標としている6万7千人と比較すると、2千400人程度少なくなる見込みです。人口減少は、周辺自治体と同様に本市が直面している主要な課題の一つとして認識しています。その上で6万7千人のまちづくりを目指すには、後期基本計画に示している人や企業に選ばれるまちの実現に向けた主要な施策である「①子どもを安心して生み育てられる環境づくり」、「②いつまでも元気に暮らせる健康長寿社会」、「③雇用の場の確保・創出」、「④定住環境の創造・魅力の発信」をはじめ、計画に示している施策を総合的に展開し、くらし潤う魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えています。

### 他の質問

人口を維持するために



清彦 岡 富  
議員

(日本共産党橋本市議員団)

## 本市の経済活性化

### 質問

①アベノミクス効果

②リフォーム助成制度の創設を。提案してきました。行政は「公共事業(保健福祉センター・こども園・小学校)の建設、公共施設の耐震工事など」に多額の予算が必要、リフォーム助成制度の有効性は認めるが、しばらくお待ちください」であった。公共事業は概ね終了した。改めてリフォーム助成制度の創設について問う。

(2)本年4月、県下で初めて高野町が本制度をスタートさせた。創設の経過、制度の紹介、利用状況を問う。

(3)リフォーム助成制度の効果は、(イ)業者は仕事が増え、雇用の創出につながり、地域経済が活性化する、(ロ)市民は快適な生活ができる、(ハ)納税の向上につながる。当局の見解を問う。

(4)耐震工事補助金と本制度を併用することで耐震工事が促進されると考えるが、見解を問う。

**答弁** ①内閣府の月例経済報告によると、本年5月の日本経済は「緩やかに景気が持ち直している」とあり、2ヵ月ぶりに基調判断が上方修正されたと

報告されています。その一方で、中小零細企業が多い本市などの地域経済は依然として厳しい状況にあり、国レベルの長期的な経済施策を維持することで、取り巻く環境が改善していくものと期待しています。

②(1)厳しい財政状況下ですが、事業者を幅広く対象とした融資金利支援策を優先的に行っています。現状において、住宅リフォーム助成制度を新たに実施するのは困難と考えます。

(2)高野町では25年度より居住環境の向上と定住促進を充実させ、経済活性化を目的として、住宅リフォーム補助金が制度化されています。本制度の25年度予算は1千万円です。補助金は対象経費の2分の1以内(限度額20万円)で、補助金の1割を高野町共通商品券で支給することになっています。

(3)本制度の効果は、地域経済の活性化促進や住環境の改善などの一定評価を理解しています。しかし、事業者に幅広く支援を行う利子補給制度や企業誘致による雇用対策が、むしろ地域経済の活性化につながるのではないかと考えています。

(4)本制度による耐震改修の促進効果は期待できますが、先に述べた理由により制度化するのは困難と考えます。





楠本 知子  
議員

(公明党議員団)

## 障害者優先調達推進法の周知と活用施策

**質問** ①障がい者の雇用施策の対象者は何人ですか。

②一般企業への就労者は何人ですか。  
③障がい者施設での就労者は何人ですか。

④障がい者就労施設で非雇用型の賃金はいくらですか

⑤どのような物品、役務を発注されていますか。今後の発注拡大策は。

⑥入札を行う際の業者の条件として、障がい者の雇用率や障がい者就労施設との取引実績を考慮してはどうですか。

**答弁** ①1千452人です。  
②橋本伊都圏内で199人です。  
③180人です。

④平均工賃は7千754円です。  
⑤市からは、自動販売機の設置、ごみ袋の発注、EMほかしの購入、記念品の発注などがあります。役務の提供は、書架整理、再開発住宅の清掃があります。今後は福祉課と管財課が連携し、就労施設の受注体制などに係る情報を共有した上で発注に努力していきます。また、障がい者施設からの物品などの調達方針を作成し、実績を公表

していきます。

⑥26年2月に入札資格申請の受付を実施し、事業者の「障がい者の雇用率」や「就労施設との実績」などを申請時の提出資料に追加し、その結果を踏まえ具体的な方針を検討します。



## 補聴器購入の助成

**質問** 補聴器の購入において、難聴と診断されながらも障害者手帳を取得できない18歳未満の方を対象に、県は3分の1を助成、今後、市町村独自の上乘せ額を検討するとなつていますが、検討していますか。

**答弁** 県と協議を行い、県と同じく市県民税課税世帯は3分の1、非課税世帯は2分の1を上乗せで助成する予定であり、10月実施に向けて実施要綱を作成します。



森下 伸吾  
議員

(公明党議員団)

## 子どもに対するインフルエンザ予防接種料金の一部助成を

**質問** 子どもにインフルエンザの予防接種を希望する家庭には、接種料金の一部補助を行うてはどうか。

**答弁** 過去には、子どもにインフルエンザワクチンの集団接種が実施されてきました。しかし、インフルエンザの流行を十分に制御できないことや、ワクチンの有効性の疑問視、希に摂取による副反応によって健康被害を被ることでありました。平成6年、予防接種法が大幅に改正され、定期接種から除かれ任意接種となりました。

市としては、予防接種法に基づき予防接種を実施していることから、子どもへのインフルエンザ予防接種料金の一部助成実施は見合わせたいと考えています。

ルサービス」を導入してはどうか。  
**答弁** 保護者によって必要かどうか考  
え方が異なっており、行政側が整備する  
のではなく、PTAや地域との協議  
の中で検討し、PTAなどから導入し  
たいと要望があれば協力します。

## 移動式赤ちゃんの駅の導入を

**質問** 屋外のイベント会場などで、乳  
幼児連れの母親がおむつ替えに自由に  
使える折りたたみ式オムツ交換台や授  
乳スペースを確保する移動可能なテン  
トを「移動式赤ちゃんの駅」として導  
入してはどうか。

**答弁** 赤ちゃんを連れた保護者が安心  
して外出できる環境づくりを進めるこ  
とは大変良いことであると思ひます。  
現在実施している先進地に問い合わせ  
などを行い検討します。



## 登下校時の不安を軽減する 登下校メールサービスの導入を

**質問** ICタグを持った子どもが登下  
校時に学校の校門を通過すると、保護  
者の登録したメールアドレスに校門通  
過情報を自動で配信する「登下校メー



岡 弘 悟  
議 員

(刷新クラブ)

## 観光資源の創造と既存の観光資源に付加価値を

**質問** 本市にも多くの歴史的、文化的に素晴らしい名所、遺跡が数多く存在しますが、遠方からの観光客に訪れたいと思わせるほどのインパクトは希薄なように感じられます。

そこで、既存の観光資源に付加価値を付けることと、全く新しい観光資源を創造することにより、観光産業を盛り立てていくことが大切と感じ質問します。

私の考えは、既存のものにはフィルムコミッション（映画撮影誘致）により付加価値を付けてはどうかというものです。特に事業の中でもアニメーションの舞台に本市の観光資源を登場させることができれば、大きな宣伝と付加価値を生み出せると考えます。京都や神戸のように観光資源の豊富な都市などでは実写の映画撮影は容易ですが、本市のように観光資源が点在する場合、インスピレーションで行えるアニメーションでの撮影誘致が有利であり、多くの魅力を持つものと考えます。マクロな意味での観光資源の発掘ではなく、逆発想でターゲットを狙い撃ち

する観光資源創造と付加価値が必要と強く感じます。

**答弁** フィルムコミッション活動の一つに、アニメーションの舞台モデルとして実在の古民家や学校などを素材提供するものがあり、人気アニメに取り上げられた場合はファンがモデルとなった場所を訪れるなど、小さな取り組みで大きな波及効果が期待できます。本市でも「わかやまフィルムコミッション」などを通じて素材情報の提供機会を創出し、アニメ原作者や制作会社へのアプローチを図りたいと考えます。

観光客に限らず多くの人が橋本駅の乗継ぎ時間を利用して駅前や周辺を周遊できるような魅力づくりを企画したいと考えています。

従来の名所旧跡や自然といった観光資源ではなく、インターネットなどの情報発信を通して注目を集めたものが観光資源となり、地域の活性化に貢献している事例があります。オタクと呼ばれるサブカルチャーファンの集客と消費活動を促すことで、特別な観光資源が少ない街での観光振興、地域活性化の可能性が伺えます。本市でも市民のアイデアを取り入れて斬新な観光資源の創出は重要と認識しています。あらゆる面から観光資源を見直し、今後必要に応じてプロジェクトの立ち上げも検討したいと考えます。

**他の質問** 地域内インフラの整備



松 本 健 一  
議 員

(はしもと未来)

## コンビニ交付サービス導入を

**質問** サービス向上、効率アップ、コスト削減ができる。全国64自治体、セブンイレブン、ローソン、サークルKサンクスで行われている各種証明書交付サービスを導入するべき。

**答弁** 住基カード発行終了、個人番号カード交付予定の28年1月、自動交付機更改の29年7月を機に、制度、普及状況、費用対効果を見て検討します。

## 学校給食献立表を成分検索可能に

**質問** 食物アレルギー児童保護者の負担を軽減するために献立表をパソコンで成分検索可能なデータに。

**答弁** 確実に検索できるように研究、協議が必要。先行事例をもとに給食センターの現職員体制で可能か研究したい。

## 歩車共存の道に

**質問** 年数がたった大規模住宅内道路の歩道段差をなくすバリアフリー化を。

**答弁** 大規模住宅地内では、バリアフリーでない道路があり、高齢化において、道路事情解消は重要課題です。



遊歩道入口の危険な側溝

400m歩道から切り下しのない  
紀見地区公民館への道

## 国道371号バイパス早期完成を

**質問** 大阪側はいつ完成するのか。一刻も早い完成のため国や府県へ働きかけを行っていただきたい。

**答弁** 国への要望活動とともに、大阪府や河内長野市へバイパスの重要性の訴えをより精力的にすべく準備しています。紀見トンネル側壁剥落事故で新トンネル早期完成の必要性を改めて認識し、河内長野市、五條市と共に強く要望したところです。

**質問** 市長の意気込みをお聞きします。  
**答弁** 議員数名と河内長野の府議会議員に会い、地方債償還期限延長など話があり「大阪と和歌山が国会議員を動かして国へ一緒に陳情する必要がある」、仁坂知事とは「大阪府了解の上で26年にトンネルをこちら側から掘っていい」と話したところです。

**他の質問** 地図をネット公開し、市民参加の安心安全なまちづくりを





中本浩精  
議員

(新風クラブ)

### 「明るく、楽しく、元気よく」 そんな職場を目指して、 行政改革への挑戦」

**質問** 少子高齢化が進む中、行政改革を押し進めることは必要不可欠です。その中心的役割を担っている職員一人ひとりが、明るく、楽しく、元気よく職務に精励し、さらなる資質向上と意識改革を目指すことが非常に大切だと思います。そこで質問します。

①職場の現状と課題  
②近い将来の目指すべき職場と職員像  
③将来像の実現に向けて取り組むべき方策など

**答弁** ①行政改革により、職員数は87人減少し目標を上回る成果が出ている一方、事務事業は権限委譲や公共施設の耐震化、合併特例債を活用した事業実施など業務は減少していません。

結果として、職員にかかる負担や組織間の連携に影響していることは否めませんが、市民サービスの低下や職員の士気の低下につながらないよう行政改革を進めていく必要があります。人材の育成と組織力の向上が重要な課題です。  
②目指すべき職員像は、「人材育成

基本方針」の中で、人権を尊重し、歴史・文化を大切に人を思いやる人材であり、自らの仕事に誇りと意欲を持ち、自己変革できる人材としています。  
目指すべき職場像は、職員一人ひとりが意欲と誇りを持ち、主体的に業務に取り組むことにより、自己の能力を十分発揮できる活力ある明るい職場と考えています。

③将来像の実現のためには、まず人がづくりが重要と考えています。職員数の減少、市民ニーズの多様化などの中で、「明るく、楽しく、元気よく」の職場づくりには、職員の意識改革が必要不可欠であるとともに、職場内でのコミュニケーションと個人の能力を認め合いながら組織としての能力向上を図る必要があります。



田中博晃  
議員

(新風クラブ)

### 防災行政無線設備の放送内容

**質問** デジタル防災行政無線は、災害情報や緊急情報など、事件・事故を未然に防ぐため、市民に生きた情報を伝えるツールである。しかし、暴風警報や不審者情報などの放送がなく、また、防災はしもとメールの登録数は約2千700件と少ない。

防災のセーフティネットは幾重にも重ねて効果を発揮することから、市民の安全のために防災行政無線と防災メールの併用での情報発信は不可欠と考えるが、見解は。また、不審者への抑止力としての放送や事案に重要性・緊急性がある場合、学校などでの判断により放送することは可能か。

**答弁** 不審者情報の放送実績はほとんどないが、振り込め詐欺・行方不明者捜索などは警察署からの要請で、気象情報は大型台風の接近及び大雨洪水警報による被害が発生する恐れがある場合にのみ放送し、市民の安全安心のための情報提供は役割を果たしていると考えている。しかし、事案の重要性・緊急性がある場合には、学校などでの判断で防災行政無線を使用することは有効な手段と考える。また、防災はしもと

メールの登録者数を増やし、防災行政無線の補完的な役割を果たすために周知に努める。



### エレベーター防災

**質問** 本市でも行政・民間を問わず多数のエレベーターを設置しているが、災害時、利用者が閉じ込められる可能性がある。神奈川県藤沢市では、民間企業より防災備蓄ボックスの無償提供を受けている事例があることから、本市所有のエレベーターにも防災備蓄ボックスを設置してはどうか。

**答弁** 大規模災害時にエレベーター閉じ込め事故が発生した場合、消防がエレベーターの鍵を所有しているもの、閉じ込め事故よりも優先しなければならぬ事例が発生する可能性があることから、すぐに対応できるかはわからない。  
市としては、エレベーター内部に閉じ込められた場合の対応は検討しておく必要があるが、無償提供を受けている他市の事例も含め今後調査研究し、対応を検討する。



堀内 和久  
議員

(新風クラブ)

### 鳥獣被害(猪・鹿)の 今後の対策と利用

**質問** 本市が抱える問題は多々ある中、人的な被害・農作物の被害を含め、鳥獣被害は以前よりかなり深刻であると考えます。

過去に先輩議員より質問があり、改善の気持ちは感じとれますが、結果がついていないと感じます。資格的な方法の下、限られた予算の中で今後の対策と本当に根本的な解決に近い考えをお聞きます。

- ①ここ数年で人的、農業被害は減少しましたか。
- ②市内の猟友会及び猟ができる方の人数と罠の数
- ③猟の期間
- ④猟の期間以外の被害対策と補助金
- ⑤捕獲したものをどのように処分していますか。
- ⑥精肉を本格的に研究しませんか。

**答弁** ①平成24年度の農業被害額は、約1千100万円です。

②橋本市猟友会及び高野口猟友会の2団体が活動を行っており、総会員数は126名で、うち89名がわなの免許を有しています。

③毎年11月15日から翌年2月15日と定められています。和歌山県の特定鳥獣保護管理計画により、猪・ニホンジカなどは、11月1日から翌年3月15日までに延長しています。

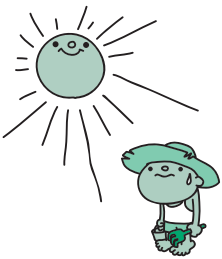
④地元地域から有害鳥獣の被害による駆除依頼があれば、狩猟期間以外でも市の判断により駆除の許可を出しています。補助については、国への申請と、無理であれば市で検討したいと考えています。

⑤捕獲した猪などの処分は、個人による消費、埋没処分及び焼却処分が中心となっています。伊都地方管内の一部の精肉取扱店では処理した獣肉を販売しています。

⑥獣肉など商品化は、品質の安定化や販路拡大、流通が課題と考えられています。また、食肉としての安全管理も求められるため、先進的に取り組んでいる和歌山県とも情報交換し研究していきたいと考えています。

また、今後も増大する鳥獣被害に対応するため、鳥獣被害防止特別措置法に基づく鳥獣対策実施隊に対する支援について、来年度からの実施に向け研究したいと考えています。

**他の質問** 市内の空き家の管理・対策



辻 本 勉  
議員

(新風クラブ)

### 防災情報発信のため「FMはしもと」との提携と活用

**質問** 本年4月、FMはしもと81.6MHzが開局しました。いろんな情報を発信し、市内では常時流している飲食店などがあります。今後、内容の充実により、さらに聴視者が増えると思えます。

FMラジオを通して防災情報を提供している自治体があります。特に独居老人宅にFMラジオを配布し、災害発生時に備えるとともに安心を与え、お年寄りの心のケアにも役立っています。例えば、本市と災害協定を結んでいる



FMはしもとのスタジオと  
防災行政無線屋外拡声子局

る名張市は、市長の方針により防災行政無線ではなくFM名張を活用して災害情報などを流し、市民に安全・安心を与えています。

本市においても、開局されたFM放送をいろんな面で活用すべきと考え、お尋ねします。

①防災情報発信のため、「FMはしもと」との提携

**答弁** ①防災情報の発信は、同報系の防災行政無線やメール配信サービスの「防災はしもと」、「エリアメール」で行っています。特に防災行政無線は、市内全域で情報提供を行うべく、総工費約3億5千万円を投じ屋外拡声子局129箇所を設置し対応しています。今後は、防災行政無線を補完するものとして「FMはしもと」を有効活用すべく協議したい。

②自動起動付の防災ラジオは、三重県名張市で導入されていますが、本市とは導入背景が異なり、システム連携に要する初期投資や防災ラジオの購入費を考慮すると配布は困難と考えます。しかし、お年寄りの心のケアという点で考えると、ラジオ放送も支援としては大きな手段であると考えます。防災ラジオは無理でも普通のラジオはほとんどのお年寄りがお持ちだと思いますので、身近な放送局「FMはしもと」が開局している広報と、高齢者の「心の癒し」となるような放送時間の確保を要望したいと思います。



土井 裕美子  
議員

(ニューリベラルズ)

## 学童保育

**質問** 子ども・子育て支援会議のメンバーに学童保育関係者の参加は。

**答弁** 国の子育て支援会議のメンバー構成は「保護者、事業主を代表する者、労働者、子ども・子育て支援に関する事業に従事する者など」となっており、これを参考にバランスを考えて決定する。

**質問** 学童保育条例の制定が義務づけられ、市町村において施設面積、開設日時、保育料、保育時間などが独自で決められるが、本市の考えは。

**答弁** 現段階では国から具体的な基準が示されていない。開設日時や保育料は、国から基準が示された場合、市で基準を設定する。

**質問** 保育料に関する減免措置の考えは。

**答弁** 国から基準が示されたときは、参酌のうえ市で規定する。

**質問** 民設民営の学童保育所との競合や継続的でない運営への対応は。

**答弁** ニーズ調査を実施し、各事業の「量の見込み」の検討を行い、「子ども・子育て支援事業計画」において学童保育事業の需要と供給のバランスを担保する。



**質問** 市としての今後の実施責任は。  
**答弁** 保護者主導で立ち上げてきたすばらしい歴史と実績があり、基本的には今の運営方法でお願いしたい。今後の課題として、運営主体を保護者から法人などへの移行についても検討する。

## 橋本学校給食センターの建て替え

**質問** 昭和47年建設、57年増改築、中学校給食開始時の平成23年に改修工事を行ったものの、築41年が経過しており、建屋や厨房機材の多くは老朽化している。また、厨房機材の違いにより高野口給食センターで配食している給食との地域間格差問題も考慮し、子どもたちに安心安全な給食を提供するためにも早急な建て替えを望む。

**答弁** 建て替えを含め、抜本的な改善に向けた方針決定の必要性について認識しており、将来的な給食の配食については今後いろいろな角度・視野を持ち調査研究し、総合的に判断する。

## 待機児童



中西 峰雄  
議員

(政友会)

※会派は質問時点のものである。

**質問** ①保育所入所要件に適合する子の現状と傾向

②待機児童はいないと認識しているが間違いなのか。市内のどこかに入所できるが、希望する近くの園に入所しなくてもできないため、入所を断念する例があると聞く。それへの対応は。

**答弁** ①0歳から5歳の子どもの数は、少子化の影響で平成21年に3千117人でしたが、25年には2千825人と293人減少しています。一方、保育園の園児数は、21年に1千224人であったのが25年には1千264人と増加しています。特に0歳から2歳の乳児の園児数が増えています。これは出産後も仕事を続ける女性が増えていることによるもので、今後も続くと考えます。

②国が定義する待機児童は22年度に3人、23年度に3人いましたが、24年にすみだこども園が開園してから待機児童はありません。入所を希望される園の定員が満杯のため、希望以外の園に入所をお願いする例はありますが、こうした場合は国の基準という待機児童にはあたりません。

## 本市を走る活断層

**質問** ①本市には中央構造線が走り、五條谷断層と菖蒲谷断層がありますが、その他に活断層はありませんか。

②徳島県では活断層の位置を5千分の1の詳細な図面で公開し、幅40mの間は公的施設や病院などの建築・改築の届け出を必要としています。断層位置を詳らかにすることは減災につながると考えます。同様の地図を示すことはできませんか。

**答弁** 現在わかっている活断層は指摘のほかありません。詳細な位置図との提案ですが、現在、国土地理院の「都市圏活断層図(五條第2版)平成20年更新」で確認することができます。これは国土地理院のホームページで閲覧できます。それ以外にはデータがないため、徳島県のような公表は困難です。今後、県の総合防災課が中央構造線断層帯について重点的な調査を行うことになりましたので、詳細がわかれば利用について検討します。

**他の質問** 英語教育

# 議会 新 体制

6月定例会



副議長 上田良治



議長 石橋英和

このたび、6月定例会におきまして、議長、副議長に就任いたしました。限りない光栄とともに、重責を痛感しているところです。公正かつ円滑な議会運営に真摯に取り組んでまいります。

常任委員会と議会運営委員会も任期満了に伴い新たな委員構成となりました。市長をはじめ執行機関の行政運営を監視する議会の役割を着実に遂行していく所存です。

橋本市議会は、「市民に開かれた議会の構築」を基本目標に掲げ、全議員参加のもと、議会改革に取り組んでいます。

地方分権の進展とともに、二元代表制の一翼を担う議会の役割はますます大きくなっています。市民のみなさまの声を背景に、様々な行政課題について深く議論し、行政執行部に対する施策提言によって市政の一層の進展を図っていくことが重要であると考えています。

活力あふれる橋本市の実現に向けて、議会が持てる力を十分発揮できるように全力を尽くしてまいります。

市民のみなさまにおかれましては、議会活動に対し、より一層のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 表 彰

### ○市長表彰（10年表彰）

市議会議員として10年地方自治の発展伸長に寄与した功績により、松浦健次議員、辻本勉議員、山田哲弥議員、上田良治議員、中本正人議員が表彰されました。

### ○全国市議会議長会表彰（10年表彰）

5月22日開催の全国市議会議長会総会において、松浦健次議員、辻本勉議員、山田哲弥議員、上田良治議員、清水信弘議員、中本正人議員が表彰されました。

### ○和歌山県市議会議長会表彰（10年表彰）

5月13日開催の和歌山県市議会議長会総会において、松浦健次議員、辻本勉議員、山田哲弥議員、上田良治議員、中本正人議員が表彰されました。

一部事務組合及び広域連合の議会議員を改選しました。

議 会 名	議 員 名
橋本伊都衛生施設組合議会	石橋英和
	上田良治
	岡 弘 悟
	中本浩精
橋本周辺広域市町村圏組合議会	石橋英和
	岡 弘 悟
	山田哲弥
	松本健一
伊都消防組合議会	石橋英和
	妙中嘉三
伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会	松本健一
伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合議会	堀内和久
和歌山県後期高齢者医療広域連合議会	松本健一

## 常任委員会、議会運営委員会の委員構成

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務委員会	岡 弘 悟	中本浩精	富岡清彦 上田良治 妙中嘉三 田中博晃 井上勝彦 樽井豪男
経済建設委員会	山田哲弥	楠本知子	阪本久代 辻本 勉 土井裕美子 清水信弘 小林 弘
文教厚生委員会	松本健一	堀内和久	松浦健次 森下伸吾 中西峰雄 石橋英和 中本正人
議会運営委員会	辻本 勉	阪本久代	松浦健次 楠本知子 山田哲弥 中本浩精 井上勝彦 中本正人

### 請願の提出方法が 変わりました

これまで請願者の押印を必須としていましたが、**請願者の署名があれば、押印は不要となりました。**(記名の場合は従来どおり押印が必要です)

#### 【請願とは】

国民が国や地方団体にに対し一定の希望を述べることを言います。

#### 【請願書に記載が必要なもの】

- 紹介議員1人以上の署名
  - 請願のタイトル
  - 請願の趣旨
  - 提出年月日
  - 請願者の住所
  - 請願者の署名、または記名押印
- ※なお、請願者の住所地・年齢に制限はありません。

#### 【請願書の様式】

特定の様式はありません。

#### 【提出方法など】

請願書は常時受け付けています。定例会開会日の午後5時までに受理したものはその定例会で、それ以降に受理したものは、原則、次回の定例会で審査します。

## 市議会だよりも新体制で

委員長	田中博晃	
副委員長	土井裕美子	
委員	富岡清彦	楠本知子
	辻本 勉	山田哲弥
	上田良治	堀内和久
	松本健一	岡 弘 悟



# 議会活動日誌

ぎかいかつどうにっし

(平成 25 年 4 月 1 日～ 6 月 30 日)

## ☆本会議

- 6. 10 6月定例会 開会
- 11 提案理由の説明
- 17 一般質問
- 18 一般質問
- 20 議案審議
- 28 委員長報告・閉会

- 19 議会報告会作業部会
- 20 市議会だより編集委員会
- 21 総務委員会  
議会運営委員会
- 24 経済建設委員会
- 25 文教厚生委員会
- 27 議会運営委員会

## ☆委員会等

- 4. 3 議会運営委員会  
市議会だより編集委員会  
議会改革検討会
- 11 議会改革検討会(住民報告会  
ワーキンググループ)
- 12 議会改革検討会
- 18 全員協議会
- 26 議会改革検討会(動画配信ワー  
キンググループ)
- 5. 10 議会運営委員会  
議会改革検討会
- 29 文教厚生委員会
- 6. 3 議会運営委員会  
会派代表者会  
議会改革検討会
- 6 議会改革検討会
- 10 総務委員会  
経済建設委員会  
文教厚生委員会  
議会運営委員会(3回)
- 11 市議会だより編集委員会  
インターネット部会
- 17 会派代表者会
- 18 議会運営委員会

## ☆その他

- 5. 16 議会報告会(4地区)
- 23 議会報告会(4地区)

## ☆来市

- 6. 19 奈良県橿原市議会議員  
行政視察(議会改革)

## ☆議長会等

- 4. 26 近畿市議会議長会総会  
(滋賀県守山市)
- 5. 8 全国自治体病院経営都市  
議会協議会総会(東京)
- 13 和歌山県市議会議長会総会  
(岩出市)
- 22 全国市議会議長会総会(東京)

## 傍聴のご案内

議場は市役所本庁舎の3階です。議場傍聴席へは、本庁舎の北側階段で3階へお越しください。

また、1階の市民ロビーでテレビ中継しています。

## ☆9月定例会は、9月2日に開会(予定)します

- 9. 2 本会議(開会日)
- 9 本会議(一般質問)
- 10 本会議(一般質問)
- 11 本会議(一般質問)
- 12 本会議(議案審議)
- 13 総務委員会
- 17 経済建設委員会
- 18 文教厚生委員会
- 20 本会議(委員長報告)

## 議案書を公開しています

審議前に議案書をホームページで公開しています。傍聴やインターネット中継をご覧の際など、ご利用ください。

## 本会議のインターネット中継

本会議の様子をインターネットで生中継しています。会議終了後は録画映像も配信していますので、ご覧ください。視聴は△橋本市ホームページ(<http://www.chw.jp/>)のトップページから橋本市議会へお入りください。

## 編集後記

痛いぐらいの日差しがジリジリと照りつける日が続く夏本番。子どもたちのプールから聞こえる楽しそうな声もまた夏本番。市民の皆様には酷暑のお見舞い申し上げます。

さて、橋本市議会も6月定例議会を終え、正副議長をはじめ各常任委員会がメンバーを一新しスタートしました。また、一昨年8月から本年5月末までの間、幾度となく開催してきた「議会改革検討会」では、議会改革について、様々な内容について議論してきました。その一つが、今議会に議員提出議案として上程し賛成多数で可決した「橋本市議会議員定数条例の一部改正」です。それ以外にも27項目の取りまとめを行い、市議会だより編集委員会のあり方についても議論しました。

従来、市議会だより編集委員会は、議会運営委員会と兼務してきましたが、今回より独立した形での委員会構成となりました。その特徴としては、任意の委員会でありながら、市議会だよりの編集内容に権限を持つというものです。権限を与えられたことで、委員会メンバー一同、市民の皆様と議会活動をよりわかりやすくお伝えできる市議会だよりの編集について、研鑽を重ねてまいります。今後も市民の皆様から橋本市議会に対する、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

市議会だより編集委員会

委員長 田中博晃



この議会だよりは環境に優しい植物性インク(VEGETABLE OIL INK)と再生紙を使用しています